

東京混声合唱団

第261回定期演奏会

指揮：広上淳一

ピアノ：野田清隆



©Masaaki Tomitori

3

2023

5

日

15:00 開演
[14:15 開場]

杉並公会堂大ホール

PROGRAM

- 尾高惇忠 — 混声合唱のための『光の中』
- 三善晃 — 合唱組曲『五つの童画』
- デュリュフレ — グレゴリオ聖歌による4つのモテット
- 尾高惇忠 — 混声合唱曲集『春の岬に来て』

TICKET 一般 ¥4,500 / 学生 ¥1,500 [全席指定]

東京混声合唱団
チケットサービス

電話予約 カンフェティチケットセンター

☎ 0120-240-540

[受付時間 平日 10:00~18:00 オペレーター対応]

杉並公会堂チケットセンター

☎ 03-5347-4450

[休館日を除く 10:00~19:00]

※一般券のみ取扱

※杉並公会堂友の会会員は割引あり



お問い合わせ 東京混声合唱団事務局



03-3200-9755

<https://toukon1956.com>

東混
TOKON
since 1956

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。東京、大阪での定期演奏会を核とし、海外公演を含む年間の活動は150回を数える。

レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品までと全合唱分野を網羅している。サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞、文化庁芸術祭大賞などを受賞。

指揮：広上淳一 HIROKAMI Junichi

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。26歳で第1回ギリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放響、コンセルトヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショッピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロバス響のポストを歴任。近年では、ヴァンクーヴァー響、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、バルセロナ響、モンテカルロ・フィル等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラ分野でもシンドニー歌劇場へのデビュー以来、数々のプロダクションを指揮。2008年より京都市交響楽団常任指揮者、14年よりミュージック・アドヴァイザーも兼務。15年には同団と共にサントリー音楽賞を受賞。20年より常任指揮者兼芸術顧問、14年間にわたり京都市交響楽団と共に輝かしい時代を築いた。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティスティック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上淳一、京都コンサートホール館長。また、東京音大指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。

©Masaaki Tomitori



©Leonardo Bravo

ピアノ：野田清隆 NODA Kiyotaka

第64回日本音楽コンクール第1位。ブラームスと20世紀作品を組み合わせた一連のリサイタルにより東京藝術大学で博士号。以来、全国各地での音楽祭、放送、録音など活発な演奏活動を行う。下野竜也、広上淳一、S.カンブルラン、A.ラザレフ等の指揮者のもと読売日本交響楽団、日本フィル、東京交響楽団、シティフィル、藝大フィル、札幌交響楽団、神奈川フィル、名古屋フィル、京都市交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団でソリストを務めるほか、愛知室内管では弾き振りも行なった。室内楽でも内外の名手から常に共演を求められている。尾高惇忠《ピアノ協奏曲》、《ピアノ・ソナタ》の初演やブルーゼ《シュル・アンシーズ》日本初演に携わる。尾高惇忠《音の海から》、小野富士【おのぶじの憧れ】、高橋敦【Ode for Trumpet】、花崎薫【ベートーヴェン：チェロとピアノのための作品全集】等のCDがある。藝大講師を経て東京学芸大学准教授、東京音大指揮科アドヴァイザーを務める傍ら、2022年より田代俊文氏に指揮を師事。

杉並公会堂

Suginami Koukaidou

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

Tel: 03-3220-0401

<https://www.suginamikoukaidou.com/>

